

PORTS OF OSAKA PREFECTURE

大阪府の



阪九フェリー「やまと」

みなと
2010年7月
No.95

TOPICS

- 堺泉北臨海地区内企業への津波対策について説明会開催……………1
- 堺市で「社団法人日本港湾協会」総会が開催される!……………2
- 泉大津フェニックス多目的広場を利用しませんか?……………2
- アドプト・シーサイドプログラム第8・9弾=貝塚市臨浜海岸、泉佐野港臨港道路……………3
- 堺泉北港泉北地区における港湾事業者の皆さんとの協働美化について……………3

EVENT

- 海の月間実施計画決まる……………4
- 「第50回親と子の写生会」で大阪府港湾協会賞贈呈……………4
- 泉大津フェスタ2010(第1部)が開催されました……………4

PORT NEWS

- 平成21年 大阪府営港湾の港勢(堺泉北・阪南・深日・尾崎・泉州・泉佐野港)……………5
- 2009年中古自動車・合板取扱状況について……………8
- 大阪府営港湾国際化セミナー開催……………10
- 大阪府営港湾ポートセミナー開催……………11
- 貿易実務セミナー開催……………11
- 大阪府営港湾新人研修会実施……………12
- WELCOME!世界からのお客様……………12
- ようこそ大阪府港湾局へ……………13
- ようこそ大阪府営港湾へ ～初入港のご紹介～……………13
- 阪九フェリー 泉大津～新門司便のダイヤが改正されました……………14

INFORMATION

- 在阪国家機関等に対する要望活動……………14
- 運営委員会……………14
- 新規会員紹介……………15

TOPICS

堺泉北臨海地区内企業への津波対策について説明会開催	1
堺市で「社団法人日本港湾協会」総会が開催される!	2
泉大津フェニックス多目的広場を利用しませんか?	2
アドプト・シーサイド・プログラム第8・9弾=貝塚市臨浜海岸、泉佐野港臨港道路=	3
堺泉北港泉北地区における港湾事業者の皆さんとの協働美化について	3

EVENT

海の月間実施計画決まる	4
「第50回親と子の写生会」で大阪府港湾協会賞贈呈	4
泉大津フェスタ2010(第1部)が開催されました	4

PORT NEWS

平成21年 大阪府営港湾の港勢(堺泉北・阪南・深田・尾崎・泉州・泉佐野港)	5
2009年中古自動車・合板取扱状況について	8
大阪府営港湾国際化セミナー開催	10
大阪府営港湾ポートセミナー開催	11
貿易実務セミナー開催	11
大阪府営港湾新人研修会実施	12
WELCOME!世界からのお客様	12
ようこそ大阪府港湾局へ	13
ようこそ大阪府営港湾へ ～初入港のご紹介～	13
阪九フェリー 泉大津～新門司便のダイヤが改正されました	14

INFORMATION

在阪国家機関等に対する要望活動	14
運営委員会	14
新規会員紹介	15

堺泉北臨海地区内企業への津波対策について説明会開催

大阪府港湾局総務企画課危機管理グループ

今後30年以内の発生確率が※60%程度と言われている東南海・南海地震による津波の対策について説明会を行いました。東南海・南海地震及び津波の特徴、津波からの避難対策、昨年、実施させて頂いた船舶津波対応に関するアンケートの結果及び船舶津波対策マニュアル(案)の内容について説明しました。(※H22.1.文部科学省地震調査研究推進本部公表)

現在、津波発生時の船舶対応は、大阪港海難防止対策委員会の津波対策分科会で対策が示されています。その内容は、阪神港(大阪区・堺泉北区)及び阪南港の在港船舶が迅速かつ的確に対応できるように、陸揚げ固縛、係留強化、港外退避等の船舶の措置要領等となっており、暫定版として定められています。このような中で、今後の船舶津波対策マニュアルの策定に向けた取り組みの一環として、堺泉北港各バースの船舶と係留棧橋の利用実態の確認や、船舶の津波に対する安全性の検証を進め、同マニュアル作成の方向性を考える上で参考とするため、アンケートを行いました。その結果を基礎資料として、津波に対して船舶の取るべき措置、避難経路や安全水域、津波情報の入手手段として、迅速化を目的とする携帯メールによる津波注意報・警報の一斉送信の提案などを盛り込んだ船舶津波対策マニュアル(案)を作成しました。今後、船舶関係者の方々と調整後、大阪府津波対策分科会に諮問する予定です。

これからも、官民一体となり被害抑止に向けた取り組みを皆様のご協力の下、推進していきたいと考えております。

【日時】

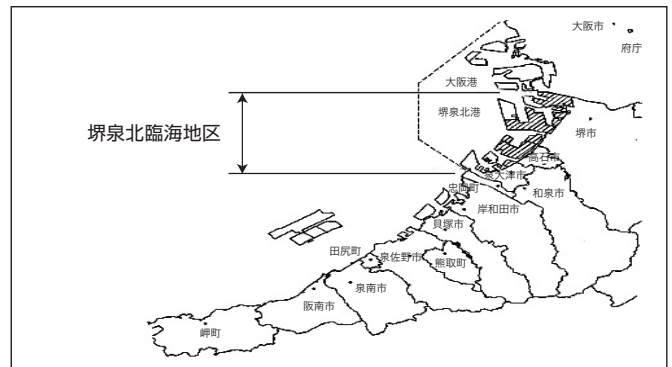
平成22年5月18日(火) 午後2時00分～3時30分

【参加者】

堺泉北臨海特別防災地区事業所24名

【場所】

コスモ石油株式会社 堺製油所(2F会議室)



【題目】

- (1) 東南海・南海地震に伴う津波対策について(大阪府港湾局総務企画課危機管理グループ)
- (2) 津波対策に関するアンケート結果について(同上)
- (3) 石油コンビナート等災害防止法に係る東南海・南海地震対応について(大阪府政策企画部保安対策課指導グループ)

【内容】

- (1) 東南海・南海地震
 - ① 地震発生のメカニズム
 - ② 東南海・南海地震の特徴
 - ③ 津波発生のメカニズム
 - ④ 津波の特徴
 - ⑤ 大阪湾への津波の想定到達時間
 - ⑥ 大阪湾の津波の想定高さ
- (2) 津波避難対策
 - ① 津波対策の基本方針
 - ② 津波対策(ハード及びソフト対策)
 - ③ 堺泉北臨海地区における津波対策
- (3) アンケート調査結果について
- (4) 船舶津波対策マニュアル(案)について
- (5) 堺泉北臨海地区津波避難計画について



堺市で「社団法人日本港湾協会」総会が開催される!

堺市産業振興局商工労働部港湾事務所

社団法人日本港湾協会第82回総会が、5月25日(火)に堺市のリーガロイヤルホテル堺で開催されました。

日本港湾協会は、昭和2年に設立され港湾の発展に資する取組みを通じて、我が国の貿易の促進及び経済基盤の強化に功績を残されており、会員数は全国で1,000名を超えています。

当日は、北は北海道から南は沖縄県まで750人の方々が堺市にお越しになりました。

総会は、日本港湾協会の栢原英郎会長のご挨拶に始まり、竹山堺市長の歓迎の言葉などに続き、永年港湾にご尽力された方々の表彰も行われました。

堺市からは、堺港湾振興会の堀畑会長が港湾功労者賞を受賞され、また、NPO法人「堺市旧港周辺を考える会」様は、港湾海岸防災功労者賞を受賞されました。

翌日は、「グリーンベイ大阪湾が日本を変える」をテーマにパネルディスカッションが行われ、400名以上の方々が熱心に聴き入っておられました。

このように、日本港湾協会総会が盛大に開催されましたのは、大阪府港湾局をはじめ、国土交通省の方々や関係する皆様方のご協力によるものと感謝申し上げますとともに、紙面をお借りしましてお礼を申し上げます。



泉大津フェニックス多目的広場を利用しませんか?

大阪府港湾局振興担当部開発調整担当課

泉大津フェニックスに全面アスファルト舗装の多目的広場が登場してから今年で4年目を迎えました。これまで、数多くの自動車関連イベントや各種ロケ等の会場として利用され、堺泉北港におけるにぎわいづくり、また泉大津フェニックスの知名度向上に大いに貢献してきました。

今後とも、皆様のさらなるご利用をお待ちしています。

■施設概要

イベントスペース 約60,000㎡(約300m×約200m)

駐車場 約15,000㎡(約550台収容可能)

■利用料金

利用内容により異なりますので、下記までお問合せください。

■問合せ先

各種イベント会場としてのご利用は、
堺泉北埠頭株式会社(電話 072-222-0391)、
その他(各種ロケ等)のご利用は、
大阪府港湾局開発調整担当課(電話 0725-21-7232)まで。

ロケ(ウェブ動画撮影)のようす



自動車関連イベント(試乗会)のようす



アドプト・シーサイド・プログラム第8・9弾 ＝貝塚市脇浜海岸、泉佐野港臨港道路＝

大阪府港湾局振興担当部施設運営担当課

大阪府港湾局では、海守OSAKAの皆さんがアドプト・シーサイド・プログラムに取り組んでいただけるということで、平成22年3月25日(木)に貝塚市脇浜海岸で「アドプト・シーサイド・脇浜」を、泉佐野港臨港道路で「アドプト・シーサイド・りんくう往来北」の認定書を交付しました。

今回の認定で、港湾局全体では9箇所目の認定となりますが、海守は、日本財団と海上保安庁が中心となって設立された全国組織のボランティア団体で、「自分達の海は自分たちで守る」という考えのもと様々な活動を行っています。

海守OSAKAは、貝塚市近木川において岸和田土木事務所の「アドプト・シーサイド・近木」の認定を受けており、近木川とその河口部の脇浜海岸で美化活動を行っていただくことになりました。

また、泉佐野市では、初のアドプト・シーサイドの認定であり、港湾局としては、海守OSAKAの環境維持活動に大いに期待しています。



認定書交付後の記念撮影



堺泉北港泉北地区における港湾事業者の皆さんとの協働美化について

大阪府港湾局振興担当部施設運営担当課

大阪府港湾局では、港湾地域の環境悪化が著しい状況にある堺泉北港泉北(泉大津)地区の4埠頭の環境改善のための取組みのひとつとして、行政と港湾事業者の皆さんとの協働による定期的な美化活動を、各埠頭の港湾事業者でつくる協議会(泉北4区懇話会、泉北港港運協議会、泉北6区協議会、汐見埠頭協議会)及び泉大津市港湾振興室と協力して実施していますが、平成22年度においても継続して実施することとしています。

平成22年度第2四半期の予定は右記のとおりですので、協議会への加入、未加入を問わず協力いただける事業者は是非ともご参加いただきますようお願いいたします。

また、環境悪化の一因として、港湾を一時的にしか利用しない港湾関係車両運転手によるポイ捨てゴミもあるかと思われまことから、各事業者におかれましては、関係車両運転手へのポイ捨て防止の周知・啓発についてもご協力をお願いします。

平成22年度 第2四半期 協働美化実施予定表

実施月	地区(埠頭)	日 時	集 合 場 所
7月	泉北5区(小松)	7月23日(金) 12:30~14:30 (雨天中止)	阪神高速道路株式会社 泉大津交通管理基地前
	泉北6区(助松)	7月27日(火) 15:00~17:00 (雨天中止)	助松埠頭港湾労働者福祉会館駐車場
8月	泉北7区(汐見)	8月21日(土) 9:00~11:00 (雨天中止)	汐見港湾労働者福祉センター駐車場
	泉北4区(松の浜)	8月24日(火) 15:00~17:00 (雨天翌日順延)	集合しません。各企業の皆さんは、隣接する道路の清掃をお願いします。
9月	泉北6区(助松)	9月27日(月) 15:00~17:00 (雨天中止)	助松埠頭港湾労働者福祉会館駐車場
	泉北5区(小松)	9月28日(火) 12:30~14:30 (雨天中止)	阪神高速道路株式会社 泉大津交通管理基地前

海の月間実施計画決まる

大阪府港湾局振興担当部経営振興担当課



海の恩恵に感謝するとともに海洋国日本の繁栄を願う日として、平成8年から「海の日」が祝日となり、平成13年6月の「国民の祝日に関する法律の一部を改正する法律」の成立により、平成15年から「海の日」は7月の第3月曜日となり、三連休化されました。

これを契機として、国土交通省をはじめとした政府関係機関で構成する「海の日」広報推進連絡会議において、7月を「海の月間」と定め、国民各層に「海の日」の意義を広めるなど、海事思想の普及のための活動を実施しています。

この期間を中心に、全国各地で各種行事が実施されますが、ここにご紹介するのは、大阪府港湾局周辺で開催される、当日参加が可能なイベントです。海の月間の趣旨をご理解いただき、皆様お誘い併せの上、是非ご参加ください。

イベント名	実施日時	実施場所	問合せ先
泉大津フェスタ第2部（Eボート大会）	7月18日(日)	きららタウン前海域	泉大津フェスタ運営連絡会 0725-33-1131
岸和田ドラゴンボートレース(観覧のみ)	7月19日(月)	岸和田カンパネサイドモルマリーナ沖	岸和田ドラゴンボート協会事務局 072-438-0566
岸和田港まつり花火大会	7月31日(土)※荒天中止	阪南1区岸壁	岸和田港振興協会 072-423-9618
第47回中学生「海の絵画展」	7月28日(水)～9月26日(日)	なにわの海の時空館	(社)近畿海事広報協会 06-6573-6387
第32回「海の写真コンクール」	7月28日(水)～9月26日(日)	なにわの海の時空館	(社)近畿海事広報協会 06-6573-6387

「第50回親と子の写生会」で大阪府港湾協会賞贈呈

大阪府港湾局振興担当部経営振興担当課



平成22年5月15日(土) 泉大津市内の幼稚園から中学校の先生で構成された、泉大津美育研究会及び泉大津市文化連盟主催のもと、「第50回親と子の写生会～わたしたちのまち 泉大津の港をかこう!～」が開催されました。

当日は、たくさんの親子が参加され、数多くの作品から24点が特別賞として選ばれました。

また、5月28日(金)～6月2日(水)の期間、泉大津CITYアルザアトリウム2階において展覧会が開催され、特別賞受賞作品をはじめ、参加者の作品が展示されました。

大阪府港湾協会賞は、白木歩佳さんの作品が選ばれ、賞状とトロフィーが贈呈されました。

泉大津フェスタ2010(第1部)が開催されました

泉大津港湾振興会



関西国際空港の開港により誕生した、泉大津市なぎさ町の「きららタウン泉大津」を“人と人のふれあいの場”として広く市民にPRするために、泉大津フェスタ2010(第1部)が5月23日(日)に開催され、本振興会も協力いたしました。

早朝から天候が悪く、雨風が吹き開催が危ぶまれましたが、メインステージでの催し物を縮小しての開催となり、模擬店や展示コーナーは予定どおり行なわれました。

模擬店は31団体が参加し、各種ゲームや飲食など趣向を凝らしており、人気のある店では、早朝より子どもたちを中心に行列となり、展示コーナーでは子どもに人気がある消防車やパトカーを展示していました。雨の影響で客足が悪く、例年の半分以上の約5,000人が参加しました。

また、海上イベントとして、堺海上保安署の協力を得て、船舶火災等に活躍している巡視船「かいりゅう」による放水展示が行われ、会場からは大きな拍手がおこりました。

泉大津フェスタ2010(第2部)は、「海の日」の前日の7月18日(日)に第10回Eボート交流大会が予定されており、本振興会も協力を行なう予定です。

本振興会は今後も、各団体と連携をして、市民が海や港に親しむ機会をつくり、海への理解を一層深めていただくとともに、堺泉北港の振興を通じて各企業の発展に努めてまいりますので、皆様のご協力をお願いします。

平成21年 大阪府営港湾の港勢(堺泉北・阪南・深日・尾崎・泉州・泉佐野港)

大阪府港湾局振興担当部施設運営担当課

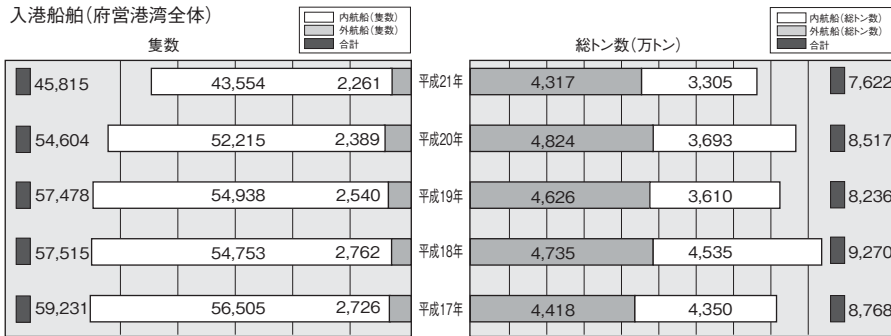
●府営港湾全体

大阪府が管理する8港のうち、港湾統計の対象である堺泉北・阪南・深日・尾崎・泉州・泉佐野港の6港湾の港勢(平成21年1月～12月)をとりまとめました。

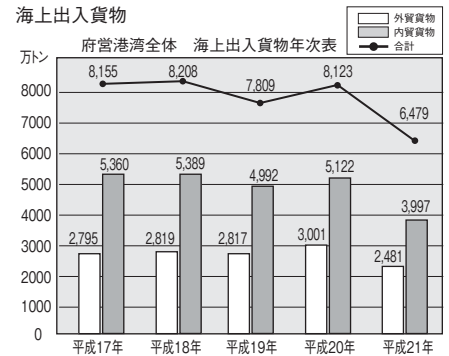
入港船舶数は、外航船が2,261隻、内航船が43,554隻で、合計45,815隻となっています。

取扱貨物量は、外貨が約2,481万トン、内貨が約3,997万トンで、合計約6,478万トンとなっています。

入港船舶(府営港湾全体)



海上出入貨物



●堺泉北港

◎全 体

入港船舶数は、外航船が2,096隻、内航船が27,823隻で、合計29,919隻です。

取扱貨物量は外貨が約2,432万トン、内貨が約3,756万トンで、合計約6,188万トンです。

主要品種は、原油、完成自動車(フェリー含む)、LNG(液化天然ガス)、石油製品、鋼材となっています。

◎公 共

主要品種は、外貨の輸出では完成自動車、金属くず、鋼材で、輸入が鋼材、木製品、製材です。内貨の移出では、完成自動車(フェリー含む)、その他輸送用車両、非金属鉱物で、移入は、完成自動車(フェリー含む)、砂利・砂、鋼材、です。

泉大津～新門司間のフェリーの乗降人員は乗込が約12万人、上陸が約13万人で、合計約25万人が利用しています。

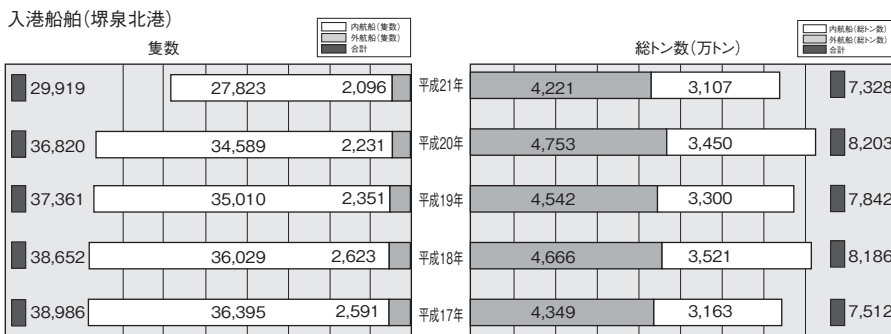
堺泉北港 取扱品種上位ランキング(外貨)

順位	輸 出		輸 入	
	品種名	貨物量(千トン)	品種名	貨物量(千トン)
1	石油製品	791	原 油	10,924
2	化学薬品	560	LNG(液化天然ガス)	6,697
3	完成自動車	541	石油製品	1,323
4	金属くず	398	LPG(液化石油ガス)	957
5	鋼 材	129	鋼 材	452

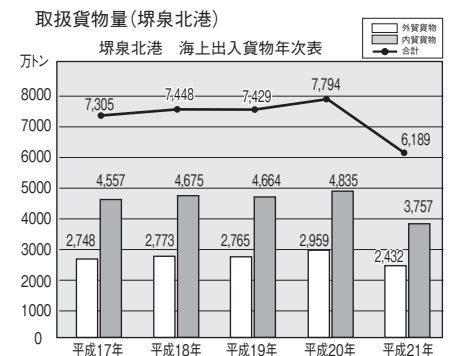
堺泉北港 取扱品種上位ランキング(内貨)

順位	移 出		移 入	
	品種名	貨物量(千トン)	品種名	貨物量(千トン)
1	完成自動車	5,385	完成自動車	5,562
2	重 油	3,493	原 油	5,157
3	石油製品	2,634	鋼 材	2,951
4	鋼 材	2,156	石油製品	1,674
5	化学薬品	1,010	砂利・砂	1,637

入港船舶(堺泉北港)



取扱貨物量(堺泉北港)



●阪南港

入港船舶数は、外航船が165隻、内航船が7,474隻で、合計7,639隻です。

取扱貨物量は、外貨が約49万トン、内貨が約143万トンで、合計約192万トンです。

主要品種は、外貨が木材チップ、原木、金属くずで、内貨が砂利・砂、石油製品、非金属鉱物です。

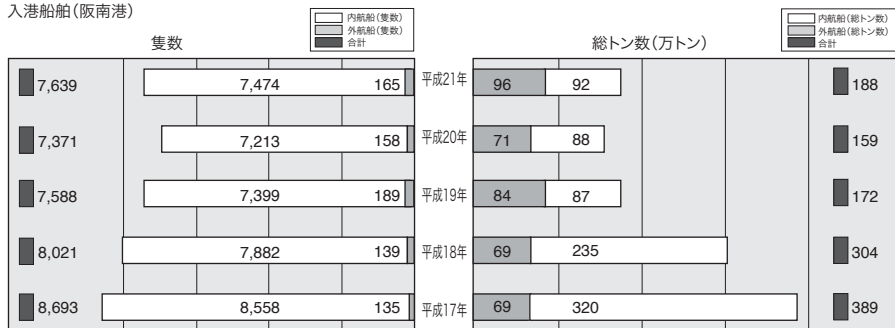
阪南港 取扱品種上位ランキング(外貨)

順位	輸 出		輸 入	
	品種名	貨物量(千トン)	品種名	貨物量(千トン)
1	金属くず	49	木材チップ	188
2	鋼材	8	原木	152
3	砂利・砂	7	鋼材	38

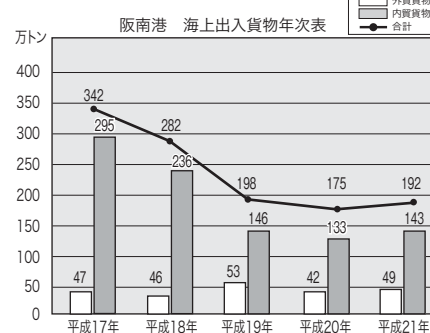
阪南港 取扱品種上位ランキング(内貨)

順位	移 出		移 入	
	品種名	貨物量(千トン)	品種名	貨物量(千トン)
1	原木	37	砂利・砂	652
2	再利用資材	22	石油製品	202
3	鋼材	2	非金属鉱物	150

入港船舶(阪南港)



取扱貨物量(阪南港)



●深日港

入港船舶数は6隻、総トン数は約114トン、全て係留船でした。関西国際空港の二期工事の終了に伴い、利用船舶も減少しました。

●尾崎港・泉州港・泉佐野港

尾崎港

入港船舶数は3,249隻、総トン数は約2万6千トン、取扱貨物量は123トンで水産物を扱っています。

泉州港

入港船舶数は4,986隻、全て内航船です。客船がほとんどで、4,798隻と全体の96%を占めています。乗降人員は下表のとおりです。取扱貨物量は移入が97万トンで、航空機燃料である石油製品を扱っています。

泉州港 客船乗降人員(人)

航 路	平成20年			平成21年		
	乗込	上陸	合 計	乗込	上陸	合 計
関空 ～ 神戸	163,729	170,236	333,965	140,199	145,596	285,795

※関空～洲本航路は平成19年4月より休航になりました。

●泉佐野港

平成10年から淡路島(津名)との間に就航していたフェリーは、平成19年2月より休航になりました。

入港船舶数は16隻、総トン数は約6,825トンです。取扱貨物量は370トンです。

●港別入港船舶及び海上出入貨物状況

港名		入港船舶		取扱貨物量	取扱貨物量の内訳					
		隻数	総トン数		外 貿			内 貿		
					計	輸 出	輸 入	計	移 出	移 入
堺泉北港	全 体	隻	G/T	トン	トン	トン	トン	トン	トン	トン
		29,919	73,280,941	61,887,933	24,322,851	2,694,010	21,628,841	37,565,082	16,467,281	21,097,801
	(625)	(9,445,900)	(9,858,234)	(-)	(-)	(-)	(9,858,234)	(5,097,799)	(4,760,435)	
	うち 公 共	6,562	24,985,939	15,840,165	2,312,565	1,133,085	1,179,480	13,527,600	6,233,062	7,294,538
(625)		(9,445,900)	(9,858,234)	(-)	(-)	(-)	(9,858,234)	(5,097,799)	(4,760,435)	
阪南港	全 体	7,639	1,878,858	1,922,143	490,780	78,606	412,174	1,431,363	89,952	1,341,411
	うち 公 共	7,303	1,567,542	1,598,851	490,780	78,606	412,174	1,108,071	89,746	1,018,325
深日港	全 体	6	114	-	-	-	-	-	-	-
	うち 公 共	6	114	-	-	-	-	-	-	-
尾崎港	全 体	3,249	25,992	123	-	-	-	123	-	123
	うち 公 共	3,249	25,992	123	-	-	-	123	-	123
泉州港	専用	4,986	1,026,858	974,900	-	-	-	974,900	-	974,900
泉佐野港	全 体	16	6,825	370	-	-	-	370	160	210
		(0)	(0)	0	(-)	(-)	(-)	(0)	(0)	(0)
	うち 公 共	16	6,825	370	-	-	-	370	160	210
		(0)	(0)	0	(-)	(-)	(-)	(0)	(0)	(0)
合 計	全 体	45,815	76,219,588	64,785,469	24,813,631	2,772,616	22,041,015	39,971,838	16,557,393	23,414,445
		(625)	(9,445,900)	(9,858,234)	(-)	(-)	(-)	(9,858,234)	(5,097,799)	(4,760,435)
	うち 公 共	17,136	26,586,412	17,439,509	2,803,345	1,211,691	1,591,654	14,636,164	6,322,968	8,313,196
		(625)	(9,445,900)	(9,858,234)	(-)	(-)	(-)	(9,858,234)	(5,097,799)	(4,760,435)

注：下段は内数公共。()内は、フェリーを表す。

2009年中古自動車・合板取扱状況について

■輸出中古自動車 回復傾向続く

財務省貿易統計によると、堺泉北港の中古車輸出台数は世界的な不況の影響を受け、2008年10月から2009年2月にかけて大幅な落ち込みを見せていたが、2009年3月以降は回復傾向に転じており、全国平均よりも高い水準で回復を続けている。

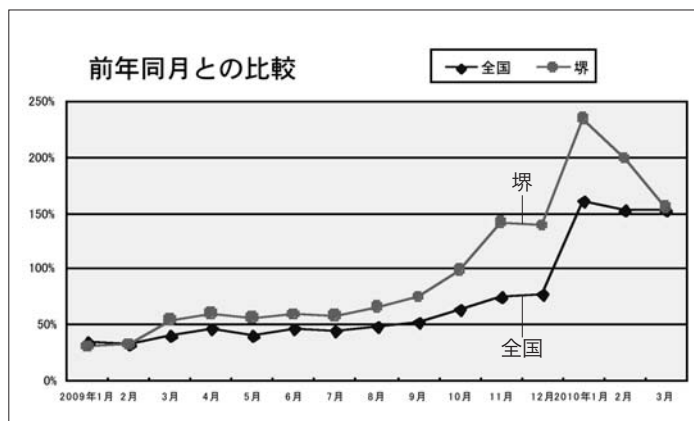
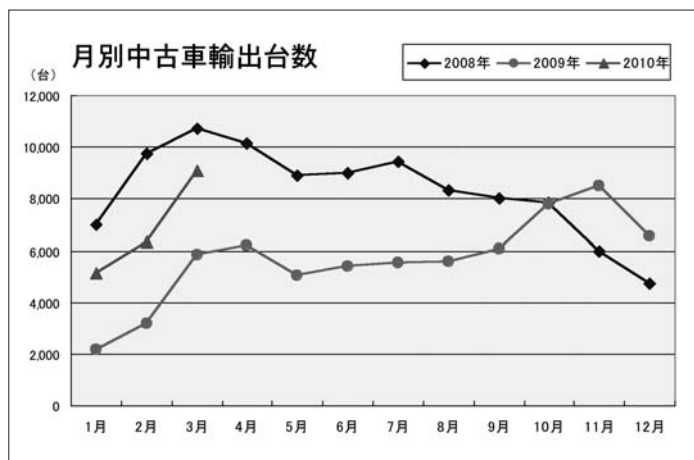
2009年の輸出台数は67,916台と前年(99,805台)と比較して約30%減少したが、2009年10月以降は前年同月の実績を上回る月が続いている。

今年に入ってから、PCC船(自動車専用船)の初入港が4件相次ぐなど、好調が続いている。

国別の取り扱いでは、ロシア向けが世界的な不況と現地の関税引上の影響を受け、90%以上の減少となったほか、英国向け、シンガポール向けなどが大幅に減少している。

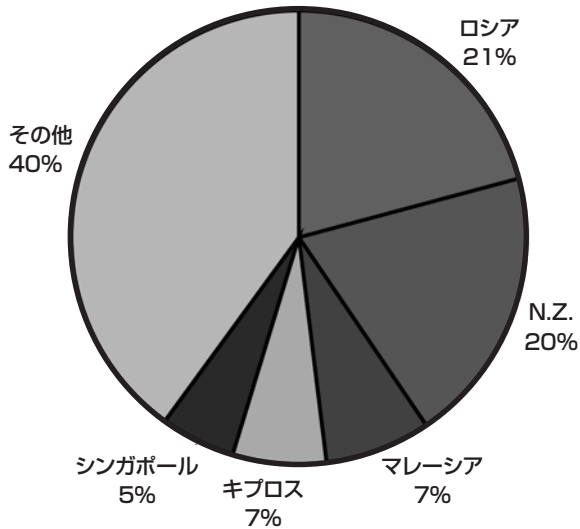
一方、最大の輸出先であるニュージーランド向けの2009年の取扱実績(21,919台)は前年比(19,733台)約11%増となり、今年もすでに6,705台(2010年1月～3月)が輸出されるなど好調が持続している。

また、2009年には助松埠頭と汐見沖地区にアフリカ向け、バングラデシュ向け等の検査施設が港湾運送事業者によって整備され、ケニア向けが前年比約111%増(08年:1,698台、09年:3,590台)、バングラデシュ向けが前年比約128%増(08年:1,593台、09年:3,626台)となるなど、検査施設の整備効果が現れている。

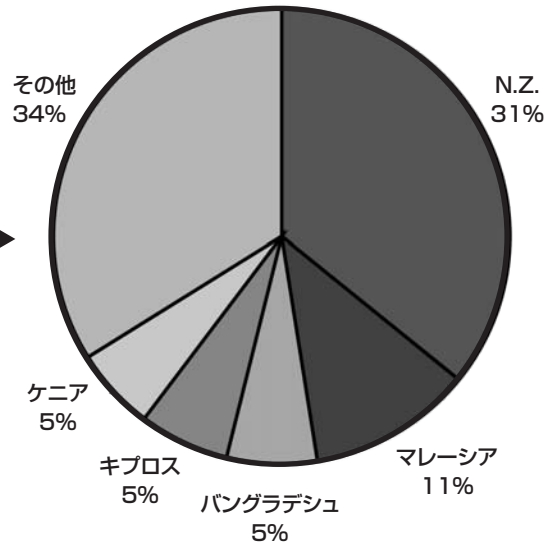


○輸出先の変化

08年の輸出先(2008年1月～12月)



09年の輸出先(2009年1月～12月)



■輸入合板 取扱量減少も、全国1位を維持

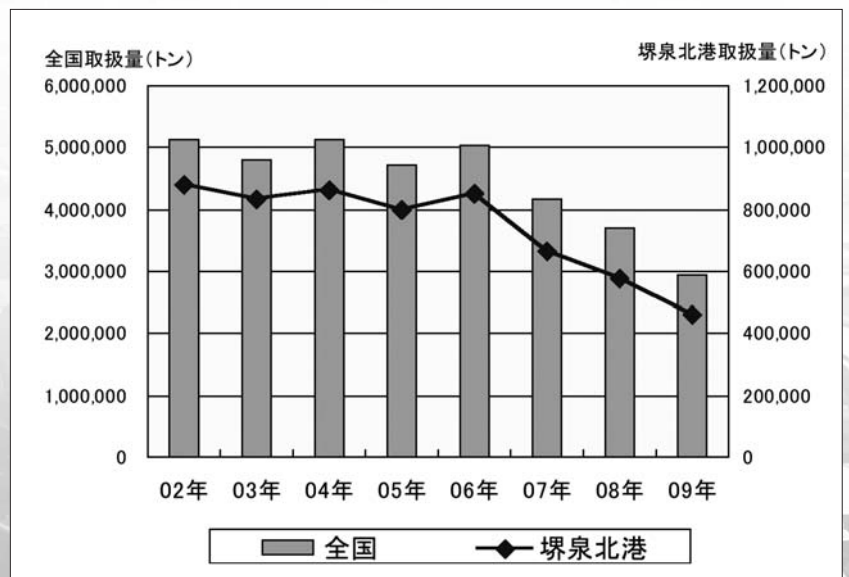
2009年分の財務省貿易統計によると、堺泉北港における合板の輸入量は、堺税関支署通関分・岸和田出張所通関分を合わせ、458,638立方メートルと前年(577,915立方メートル)と比較して約20%の減少となったものの、全国シェアは引き続き1位を維持した。

全国の輸入量も2,942,974立方メートルと300万立方メートルを割り込む(前年比約20%減)など、減少傾向が続いている。

○全国の輸入合板の取扱量及び取扱い上位港は下記のとおり

名古屋：402,004立方メートル
(前年同期比約21%減)
横浜：285,515立方メートル
(前年同期比約10%減)
千葉：233,950立方メートル
(前年同期比約20%減)
博多：206,224立方メートル
(前年同期比約25%減)

合板輸入量の推移



大阪府営港湾国際化セミナー開催

大阪府港湾協会

平成22年2月15日(月)、堺国際ビジネス推進協議会、大阪府、堺市との共催により、リーガロイヤルホテル堺において、府営港湾関連企業や府営港湾進出団体の方を対象に、国際化セミナーを開催しました。

本セミナーでは、テレビ等で世界経済や日本経済のコメンテーターとしてご活躍中の大阪経済大学客員教授・経済評論家の岡田晃氏をお招きし、「中国をはじめアジア諸国の経済戦略と今後の見通し～日本経済回復への道～」というテーマでご講演いただき、約70名が参加しました。



【講演の要旨】

〔最悪期を脱した金融危機と世界経済〕

米国の極度の金融危機は薄れつつある。理由は、2009年2月から3月にかけて、①米政府が大手金融機関の資産査定を開始。②公的資金投入により金融機関の資本が増強された。③不良資産買取機関が設置された——の3つが相次いで打ち出された。これらは金融安定化のために必要な対策で、金融危機が改善に向かって動き出したことを意味する。

その結果、米国景気は2009年春頃に底入れその後は回復、日欧も緩やかに回復しつつあるので、世界経済が緩やかに回復する傾向にある。しかし、不良債権を抱えたまま走っているため回復は弱い。

〔世界経済を支える中国経済〕

中国経済は高度成長が続いており、株価はリーマンショック前の水準を上回り、名目GDPの金額は今年日本を抜いて世界2位となる見込みである。

経済が好調な理由としては、中国の成長力に期待した投資マネーが中国の株式や不動産に投資したこと、金融危機で大量供給されたドルが余剰となり中国に投資されたこと、ドルが事実上ゼロ金利となったため金利の高い中国に投資資金が流入したことなどが挙げられる。

今後の中国経済の見通しとして、「世界の工場」の顔に加え、国内市場の急速な拡大により「世界の市場」という役割を果たすことになるだろう。そして、今年中に人民元の切り上げが行われる可能性が高いと考える。中国政府は人民元の上昇を抑えるため、連日、大量のドル買い・元売り介入を実施しているが、それによって人民元が国内市場に供給されて過剰流動性を拡大させており、バブルのおそれが指摘されている。これは限界にきている。

〔日本企業の強さに自信と誇りを〕

景気回復はアジア向け輸出が牽引している。輸出の伸び率が去年11月にプラスに転じたが、対中国の伸び率が先導したおかげ。

一方では、中国は競争相手として手ごわい存在であることに変わりがない。中国は脅威であるとともにチャンスでもあるという捉え方をしていくべきではないか。

今は、苦しい時代だが企業としてやれることも増えている。厳しい時代と言って後ろ向きになるのではなく、このような状況だからこそ次の時代の準備をする期間と捉えるべき。

日本企業で当たり前のことが、外国の企業では行われていないことが多くある。日本企業の強さを忘れ、実態以上に自信をなくし過ぎているように私には思える。足元を見つめ直し、自身の強さをもう一度見直し、自信を持って取り組んでいただきたい。

大阪府営港湾ポートセミナー開催

大阪府港湾局振興担当部経営振興担当課

大阪府港湾局では、大阪府港湾協会及び堺泉北港港湾振興連絡協議会・阪南港港湾振興連絡協議会との共催により、東京・大阪の2箇所にて大阪府営港湾ポートセミナーを開催しました。

府営港湾の知名度向上とともに、より一層の利用促進を図るため、船会社・代理店・物流関係企業・港湾運送事業者・荷主企業等、多数の方にお集まりいただき、府営港湾の紹介やPRを行いました。

また、セミナー後は、主催者と参加者の情報交換や商談会を兼ねた交流会を開催しました。

東京		東京会場
開催日	平成22年1月27日(水)	
開催場所	経団連会館「経団連ホール北・南」	
参加人数	127名	
内容	開会の挨拶…大阪府港湾局長 中尾 恵昭 府営港湾のご紹介…大阪府港湾局次長 井上 博睦 講演「変貌する大阪湾バイエリア・関西」…(株)海事プレス社 理事 関西支局長 寺西 伸二 氏	
大阪		大阪会場
開催日	平成22年3月25日(木)	
開催場所	ヒルトン大阪「金閣・金山」	
参加人数	178名	
内容	開会の挨拶…大阪府港湾局長 中尾 恵昭 府営港湾のご紹介…大阪府港湾局振興担当部長 中田 憲正 事業紹介「大王海運株式会社の定期船事業について」…大王海運(株)定期船事業部営業部大阪営業所長 高橋 敏喜 氏 講演「中国経済の実態 その強さと弱点」…ジャーナリスト 富坂 聡 氏	



貿易実務セミナー開催

大阪府港湾局振興担当部経営振興担当課

堺泉北港港湾振興連絡協議会と阪南港港湾振興連絡協議会の共催で、港湾関連企業及び団体等の貿易担当者や新入社員を対象に貿易実務能力の向上に役立てていただくため、下記のとおり貿易実務セミナーを開催いたしました。長時間の講義にもかかわらず、皆様熱心に講師の話に聞き入っておられました。受講終了後のアンケートでは、大変勉強になったとの意見を多くいただき、皆様の貿易実務能力の向上に役立てていただけたものと考えております。

- 会場 堺泉北港ポートサービスセンタービル 2階 201・202会議室
- 開催時間 13:00～17:00
 - 平成22年2月9日(火) 貿易実務「入門編」 参加者:41名
 - 平成22年2月10日(水) 貿易実務「基礎演習編」 参加者:41名
 - 平成22年2月24日(水) 貿易実務「応用実務編」 参加者:31名
- 講師 中矢 一虎 氏 国際法務(株)代表 大阪市立大学商学部講師



大阪府営港湾新人研修会実施

大阪府港湾局振興担当部経営振興担当課

府営港湾を利用されている企業や各種団体の新入職員や他地域から転入してこられた方などを対象に、府営港湾について理解を深めていただくとともに、日常の業務に役立てていただくため、大阪府営港湾新人研修会を開催しました。

当日は、港湾局の担当者から府営港湾の現況や事業を紹介するとともに、港湾局の「はまでら」で船上から堺泉北港・阪南港を見学しました。受講者の皆様には、当研修会で得られた知識を今後少しでも仕事に活かしていただければ幸いです。

実施日 平成22年5月12日(水)

参加者 37名

主 催 堺泉北港港湾振興連絡協議会(大阪府、堺市、高石市、泉大津市)
阪南港港湾振興連絡協議会(大阪府、岸和田市、貝塚市、忠岡町)

内 容

●講義の部 13:00～14:15

(堺泉北港ポートサービスセンタービル2階 きららホール)

「港湾局事業の概要」

大阪府港湾局計画調整課計画グループ 副主査 北尾 栄治

「府営港湾のご紹介」

大阪府港湾局振興担当部経営振興担当課 総括主査 山口 元伸

「港湾・海岸の防災対策について」

大阪府港湾局総務企画課危機管理グループ 主査 原田 雄造

●船上案内の部 14:30～16:30

「船上見学案内」大阪府港湾局振興担当部経営振興担当課 主事 上田 真一
～見学コース～

泉大津旧港から乗船～助松埠頭～堺・泉北臨海工業地帯～堺7-3区～堺2区(堺浜)～阪南2区沖～泉大津フェニックス沖～汐見埠頭～泉大津旧港で下船



講義の部



船上見学の部

WELCOME!世界からのお客様

大阪府港湾局振興担当部経営振興担当課

●2010年1月18日(月) 大阪府港湾局長表敬訪問

中通国際海運有限公司(CCL)

楊 向東 CCL総経理

姜 永傑 CCL副総経理

王 国英 CCL副総経理

徐 徳強 CCL運航部経理

徐 進 CCL日本駐在代表

堺泉北港の外航定期コンテナ航路の船社であるCCLの総経理(日本語で社長)をはじめ5人が大阪府港湾局を訪問しました。

現在の上海航路に加え、新たな航路開設を行う場合の条件整備などについて意見交換を行いました。

意見交換後は、センタービルの展望室において堺泉北港や阪南港など府営港湾の全景を見学しました。



ようこそ大阪府港湾局へ

大阪府港湾局振興担当部経営振興担当課

2010年5月25日(火) 茨城県港湾協会

茨城県港湾協会の方々28名が、大阪府港湾局を訪問されました。

堺泉北港の概要、フェニックス計画の進捗状況等についてプレゼンテーションを行った後、大阪府港湾局の「はまでら」に乗船いただき、助松埠頭、堺7-3区や堺浜などを海上から見学いただきました。



ようこそ大阪府営港湾へ ～初入港のご紹介～

大阪府港湾局振興担当部経営振興担当課

大阪府港湾局では、府営港湾の公共埠頭に初めて入港する船舶に対し、大阪府港湾協会や地元市港湾振興会と協力して初入港の歓迎セレモニーや初入港記念盾の贈呈を行っています。

POSITIVE PASSION (25,050総トン)

平成22年2月13日(土) 堺泉北港助松埠頭 自動車専用船

SILVERSTONE EXPRESS (25,050総トン)

平成22年3月11日(木)

堺泉北港助松埠頭

自動車専用船



ASIAN LEGEND (36,102総トン)

平成22年3月29日(月)

堺泉北港助松埠頭

自動車専用船



OCEAN CHALLENGER (38,524総トン)

平成22年3月30日(火)

堺泉北港助松埠頭

自動車専用船



CCL SHIDAO (7,464総トン)

平成22年4月29日(木) 堺泉北港助松埠頭 コンテナ船

阪九フェリー 泉大津～新門司便のダイヤが改正されました

泉大津航路 北九州(新門司) ⇄ 大阪(泉大津)

便名	上り便	下り便
	新門司発 → 泉大津着	泉大津発 → 新門司着
毎日	17:30 → 05:40	17:30 → 06:00

INFORMATION

協会だより

●在阪国家機関等に対する要望活動

府営港湾の整備促進のために、関係国家機関等に対し要望活動を行いました。

実施日:平成21年12月22日(火)、24日(木)、平成22年1月12日(火)、2月18日(木)

要望先と要望事項については下表のとおり

要望先	要望事項
近畿地方整備局長	大和川へのゴミの不法投棄取締り強化及び河川敷のゴミの除去清掃
近畿地方整備局 大和川河川事務所長	大和川へのゴミの不法投棄取締り強化及び河川敷のゴミの除去清掃
近畿運輸局長	長距離フェリー航路への支援
第五管区海上保安本部長	堺泉北港の海上保安施設の整備促進 巡視船による体験航海行事の継続
大阪海上保安監部長	堺泉北港の海上保安施設の整備促進 巡視船による体験航海行事の継続
大阪海上保安監部 堺海上保安署長	堺泉北港の海上保安施設の整備促進
大阪府知事	府営港湾の整備、維持管理等に関する事項

●運営委員会

<平成21年度 第3回>

日時:平成22年3月24日(水) 午前10時～

場所:堺泉北港ポートサービスセンタービル 2階 201・202号室

議事:(1)平成21年度事業報告について

(2)平成22年度事業について

<平成22年度 第1回>

日時:平成22年6月15日(火) 午前10時～

場所:堺泉北港ポートサービスセンタービル 2階 201・202号室

議事:(1)平成21年度事業報告並びに収支決算報告

(2)平成22年度事業計画(案)並びに収支予算(案)



IAA大阪トラック・重機も豊富な近畿の国際的オートオークション会場



中古車オートオークションを
毎週水曜日午前11時から
開催中!!

株式会社 アイ・エー・エー

〒595-8555 大阪府泉大津市夕風町1番2 TEL.0725-33-1212 FAX.0725-33-1666 <http://www.i-aa.co.jp>

八興運輸株式会社

本社所在地 宮崎県日向市船場町1番1

TEL.0982-52-2185 FAX.0982-52-2186

大阪営業所 大阪府泉大津市小津島町4番地 西日本花き(株)内4F

TEL.0725-90-5385 FAX.0725-90-5485

宮崎営業所 宮崎県宮崎市港1丁目16番地

TEL.0985-25-4114 FAX.0985-25-4110

設 立 昭和28年3月

資 本 金 9,936万円

事 業 内 容 一般区域貨物自動車運送業

自動車運送取扱業

内港運送業



この度は、大阪府港湾協会の会員に加えていただき、誠にありがたく御礼申し上げます。

さて当社は創業以来、海運事業、港湾運送事業、さらには陸運事業へとその業容を拡充し海陸一貫輸送体制の確立に鋭意取り組んでまいりました。「地域社会から祝福され永続発展する企業創り」の理念を基に、地域・時代に応じた物流システムの提案によりささやかなりとも貢献したいと念願しています。今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。